



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



各地区安管協会の活動紹介

「交通死亡事故現場診断」を実施（令和3年12月中）

富士地区、浜松西地区、浜松東地区の各安全運転管理協会は、それぞれ地区内で発生した交通死亡事故の再発防止を期して、昨年12月中に、管轄警察署の「死亡事故現場診断」に参加し、事故防止対策を協議しました。

【富士地区】

12月7日（火）、県警交通部及び富士警察署の呼び掛けで、富士市役所、地域交通安全推進委員、地元自治会、交通安全協会富士地区支部等交通関係団体とともに、富士地区安全運転管理協会から井出会長、事務局長2人が参加、合計25人により

11月4日（木）、富士市水戸島地先の市道で発生した交通死亡事故（普通乗用車と自転車の衝突事故、自転車で横断しようとした86歳女性が死亡）の事故現場診断を行いました。

この事故現場は、郊外の歩道が設置されている見通しの良い直線道路で、参加者による現場診断及び事故防止対策を協議した結果、

- 歩道から道路への飛び出しを抑止するため、歩道切り下げ部分の見直し
- 横断歩道、または歩行者用信号機の設置を検討
- 死亡事故発生を注意喚起する看板設置など、各団体で交通安全広報を実施など、活発な意見が出されました。



【事故現場診断】



【事故防止対策協議の状況】

【浜松西地区】 2 件

12月9日(木)、浜松西警察署の呼び掛けで、浜松市南土木事務所、浜松西区役所、交通安全協会浜松西地区支部等の関係団体とともに、浜松西地区安全運転管理協会から役員事業所の「トクラス(株)」「トクラスプロダクツ(株)」「(株)マストレ」「スヤマビルドサービス(株)」及び事務局長6人が参加、合計23人により、

① 11月15日(月)早朝、浜松市西区湖東町地先の市道で発生した交通死亡事故
(軽四乗用車と自転車との衝突事故、自転車で走行中の87歳女性が死亡)

② 11月20日(土)午後、浜松市西区協和町地先の市道で発生した交通死亡事故
(軽四貨物車と歩行者との衝突事故、歩行者の93歳男性が死亡)

と相次いで発生した2件の交通死亡事故について現場診断を行いました。

2件の事故現場は、いずれも片側1車線の直線道路で、現場診断等実施した結果、

- ① ・ 交通量が多いため、道路の拡幅やラインの引き直しなどを検討
・ 自転車利用者に対する反射材活用等の広報啓発活動を実施
- ② ・ 付近住民の生活道路で、「交通死亡事故発生」等の注意喚起看板を設置
・ 参加団体により、高齢者や事業所従業員に対する広報指導活動を実施

など、事故防止対策に関する意見が出されました。



【 1 件 目 湖 東 町 地 先 の 現 場 診 断 ・ 事 故 防 止 検 討 会 】



【 2 件 目 協 和 町 地 先 の 現 場 診 断 ・ 事 故 防 止 検 討 会 】

【 浜 松 東 地 区 】

12月17日(金)、県警交通企画課・交通規制課及び浜松東警察署の呼び掛けで、浜松市役所、地元自治会、交通安全協会浜松東地区支部等関係団体とともに、浜松東地区安全運転管理協会から深谷副会長及び事務局長、会員事業所である「国土交通省浜松河川国道事務所」の安全運転管理者 計3人が参加、合計20人により

12月13日(月)午後、浜松市中区名塚町地先の市道で発生した交通死亡事故(横断歩道の歩行者と右折したトラックとの衝突事故、歩行者の74歳女性が死亡)の事故現場診断を行いました。

事故現場は片側2車線の信号交差点で、現場診断と事故防止対策を協議した結果、

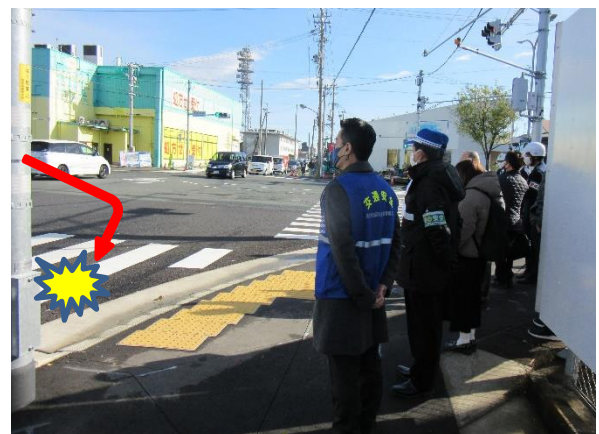
○ 右折時の交通事故が多いため、右折信号の延長や歩車分離信号設置を検討

○ 関係団体によりドライバーと歩行者へ交通事故防止の広報啓発活動を実施

など、事故防止対策に関する意見が出されました。



【 浜 松 東 署 交 通 課 員 か ら 事 故
の 発 生 状 況 に つ い て 説 明 】



【 参 加 者 に よ る 現 場 診 断 の 様 子 】